

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フェイシャルスキンケア		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルトリートメントの目的と効果を理解し、身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する ・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1	フェイシャルエステティックとは	・フェイシャルトリートメントの目的と効果、準備物を理解する		
2~7	フェイシャルケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備、お客様誘導を理解する ・クレンジング技術を学ぶ 		
8~10	フェイシャルケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備、お客様誘導に慣れる ・ディープクレンジング技術を学ぶ 		
11~12	フェイシャルケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・事前準備、お客様誘導、クレンジングに慣れる ・電気機器の知識とテクニックを学ぶ 		
13~14	確認テスト	・お客様誘導、クレンジングの技術確認		
15~18	前期期末試験対策	・フェイシャルトリートメント		
19~20	トータルエステティック学科合同授業	・応用テクニックを学ぶ		
21~30	フェイシャルケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ(基本手技)を理解する ・マスクの知識とテクニックを学ぶ 		
31~33	センター実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションについて学ぶ ・フェイシャルケアの工程を理解した技術習得 		
34~35	トータルエステティック学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・応用テクニックを学ぶ ・お客様対応に慣れる 		
36~43	センター実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションについて学ぶ ・フェイシャルケアの工程を理解した技術習得 		
44~45	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルトリートメント ・確認テスト 		
46~47	トータルエステティック学科合同授業	・認定上級エステティシャン試験技術習得		
48~60	後期期末試験対策	・フェイシャルトリートメント		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・エステティシャンセンター試験筆記試験 		期末試験 出席率	70.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール)

回	テ ー マ	内 容	
例題集		授業態度 確認テスト	10.0% 10.0% 類)については使用 時乾燥かぶれ等注 意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ダイエットボディ		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	48回	3単位(96時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ボディトリートメントの目的と効果を理解し、身体や皮膚の生理機能に基づいた施術ができる技術を学習する ・マッサージテクニックを理解しマッサージが人の心と身体に与える効果を知る 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を活かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の課題を理解し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~5	ボディエステティックについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディトリートメントの目的と効果を理解する ・事前準備、お客様誘導、マッサージテクニックを学ぶ 		
6~9	ボディケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ(下肢後面)テクニックを学ぶ ・電気機器の知識とテクニックを学ぶ 		
10~11	ボディケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ(下肢後面)テクニックを確認する 		
12~19	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディトリートメント 		
20~21	トータルエステティック学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・応用マッサージテクニックを学ぶ 		
22~24	ボディケア実技	<ul style="list-style-type: none"> ・マッサージ(下肢後面、臀部、腰背部、下肢前面、上腕、腹部)テクニックを学ぶ 		
25~26	トータルエステティック学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・応用マッサージテクニックを学ぶ 		
27~36	センター実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションについて学ぶ ・マッサージテクニックを学ぶ 		
37~38	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルマッサージを組立て技術習得 ・確認テスト 		
39~40	トータルエステティック学科合同授業	<ul style="list-style-type: none"> ・認定上級エステティシャン試験技術習得 		
41~48	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディトリートメント 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(技術編Ⅰ) ・エステティシャンセンター試験筆記試験例題集 		期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
脱毛		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	5回	0単位(10時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・体毛の役割と美容上の不要な体毛の処理法を学ぶ ・ワックス脱毛概論を理解し安全に施術ができる技術テクニックを学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 ・ワックス脱毛の基礎知識と技術を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	体毛について	・体毛の役割、毛の構造、毛の発生のメカニズム、体毛の種類、体毛とホルモン、ムダ毛の処理方法を理解する		
2	ワックス脱毛概論	・施術の流れ、施術の準備、注意事項を理解する		
3~ 4	ワックス脱毛技術	・ワックス脱毛の基本技術を理解する		
5	ワックス脱毛技術	・確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(技術編Ⅰ)		確認テスト 出席率 授業態度	70.0% 20.0% 10.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アロマセラピー		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	23回	3単位(46時間)	必須	小野坂 友子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの基礎知識を身につけアロマセラピー検定内容を理解する ・香りに興味を持ち、心と身体に役立つアロマセラピーを正しく理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー検定2級合格 ・アロマセラピー検定1級合格レベルの知識の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマインストラクターとして22年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	アロマセラピーの基本	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの定義と精油について ・精油スイートオレンジ、ゼラニウム 		
2	精油の定義と性質	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の部位の役割と精油の関係 ・精油ティートリー、フランキンセンス 		
3	精油の抽出方法と選び方	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の抽出方法 ・精油ペパーミント、ユーカリ 		
4	精油の安全な使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・精油の安全な使用方法と注意事項 ・精油ラベンダー、レモン 		
5	アロマセラピーの基材	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーの基材と性質 ・精油ローズマリー、ローズオットー 		
6	アロマセラピーに使用する用具	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピーに必要な用具と選び方 ・精油ローズアブソリュート、イランイラン 		
7	アロマセラピーの利用法①	<ul style="list-style-type: none"> ・芳香浴法・アロマスプレーの作り方 ・精油クラリセージ、グレープフルーツ 		
8	アロマセラピーの利用法②	<ul style="list-style-type: none"> ・沐浴法・吸入法 ・精油ジュニパーベリー、スイートマージョラム 		
9	アロマセラピーの利用法③	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルスチーム・湿布法 ・精油ベルガモット、レモングラス 		
10	アロマセラピーの利用法④	<ul style="list-style-type: none"> ・トリートメント法・セルフトリートメント ・精油ローマンカモミール、ジャーマンカモミール 		
11	アロマセラピーのスキンケア①	<ul style="list-style-type: none"> ・スキンローション・クリームの作り方 ・精油サンダルウッド、サイプレス 		
12	アロマセラピーのスキンケア②	<ul style="list-style-type: none"> ・クレイパックの作り方 ・精油ブラックペッパー 		
13	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験 ・アロマセラピー検定対策 		
14	精油が心身に伝わる仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・嗅覚器や皮膚からの経路 ・精油メリッサ 		
15	睡眠・ストレスとアロマセラピー	<ul style="list-style-type: none"> ・健康生活に役立つアロマセラピー ・精油ミルラ 		

回	テ ー マ	内 容		
16	女性ホルモンとアロマテラピー	<ul style="list-style-type: none"> ・精油と女性ホルモンの関係 ・精油ベンゾインレジノイド 		
17	アロマテラピーのヘルスケア	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな悩みに役立つアロマレシピ ・精油ベチバー 		
18	アロマテラピーの歴史①	<ul style="list-style-type: none"> ・古代の歴史と香りの関わり ・精油パチュリ 		
19	アロマテラピーの歴史②	<ul style="list-style-type: none"> ・中世の歴史と香りの関わり ・精油ジャスミン 		
20	アロマテラピーの歴史③	<ul style="list-style-type: none"> ・近世から近代の歴史と香りの関わり ・精油確認テスト 		
21	アロマテラピーの誕生	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマテラピー誕生と日本の香り歴史 ・精油香りテスト 		
22	アロマテラピーと法律	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマテラピーに関わる法律 		
23	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマテラピー検定対策 ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・アロマテラピー検定公式テキスト ・アロマテラピー検定公式問題集 		期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
カウンセリング		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	2単位(40時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・心理的カウンセリングの手法とコンサルティングのアドバイスの要素を含めた知識を学習する ・カウンセラーとしての役割を育み顧客満足度の高い施術に活用する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	エステティックカウンセラーの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングとコンサルティングを理解する ・エステティックサロンに求められるもの 		
3~ 4	心のメカニズムと顧客心理	<ul style="list-style-type: none"> ・聴き上手、話し上手について理解する 		
5	カウンセリングの流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・受付での対応、ピフォーカウンセリング、施術中のカウンセリング、アフターカウンセリング、退店での対応 		
6~ 8	カウンセリング手順	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン内の環境、コンサルテーションシートについて ・肌性及びトラブルに対する判断、体型と体質の判断 		
9	エステティックカウンセリング	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト 		
10	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングまとめ ・前期期末試験 		
11~ 14	カウンセリング手順	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションシートについて理解する ・肌性及びトラブルに対する判断、体型と体質の判断 		
15~ 16	コンサルテーション作成 フェイシャル	<ul style="list-style-type: none"> ・肌分析について理解する ・肌性及びトラブルに対する判断、体型と体質の判断 		
17~ 18	コンサルテーション作成 ボディ	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の分析について理解する ・肌性及びトラブルに対する判断、体型と体質の判断 		
19	コンサルテーション作成	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト 		
20	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング総まとめ ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編Ⅱ) ・コンサルテーションシート 		期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル実習		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルに関する基本的な知識と技術を学ぶ ・ネイルケアの技術とネイルアートを学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験3級合格 ・ネイルケアとアートに関する基本的な技術の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等15年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練				
回	テーマ	内容		
1~3	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイリスト技能検定試験について ・ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き 		
4	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルのための皮膚科学、生理解剖学 ・爪や皮膚の病気とトラブル 		
5~6	テーブルセッティングとネイルケア手順	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なテーブルセッティングとネイルケア手順 		
7	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒法・トリートメント理論 ・化粧品学・色彩理論 		
8	カットスタイルの種類とファイリング	<ul style="list-style-type: none"> ・カットスタイルについて ・カットスタイル別ファイリング 		
9	ネイル基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナルリズム・ネイルカウンセリング ・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規 		
10	クリーンナップとカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> ・メタルプッシャーとキューティクルニッパーの使い方 ・カラーリングの方法 		
11~13	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> ・アート筆の使い方 ・アートの描き方と陰影の付け方 ・作品制作 		
14~16	ケアカラー	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカラー手順の確認 ・道具の使い方を再確認 		
17~22	ケアカラー	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアカラー実技 		
23~28	前期期末実技試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・60分での両手ケアとカラーリング 		
29~31	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・60分での両手ケアとカラーリング 		
32~33	リペアテクニック	<ul style="list-style-type: none"> ・リペア使用材料について ・リペア技術 		
34~35	リペアテクニック	<ul style="list-style-type: none"> ・相モデルでのリペアとケアカラー技術 		
36~41	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験内容での実技 ・筆記模擬テスト 		

回	テ ー マ	内 容		
42～ 43	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定試験内容での実技確認テスト ・ 筆記確認テスト 		
44～ 45	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検定試験内容での実技最終チェック 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ JNAテクニカルシステムベーシック		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ジェルネイル実習		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	大西 歩未
授業の概要				
・ジェルネイルに関する基礎理論と技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・ジェルネイル技能検定試験初級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		日本ネイリスト協会常任本部認定講師として協会活動に従事し、検定試験官、コンテスト審査員、セミナー講師等15年の認定講師経験を生かした教育を行う		
時間外に必要な学修				
検定記述試験に向けた過去問題の答練				
回	テーマ	内容		
1~ 3	ジェルネイル基礎	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎理論 ・ジェルネイル基礎技術 		
4~ 6	ジェルネイル技術	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルカラーリングの基礎 ・ジェルアート技術 		
7~ 12	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> ・初級検定試験内容での実技 ・筆記試験対策 		
13~ 15	ジェルネイル検定試験	<ul style="list-style-type: none"> ・初級筆記試験 ・実技確認テスト 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配付プリント		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	ネイル材料については火気厳禁、保存時密栓、直射日光や高温多湿を避ける。皮膚に直接触れるもの(アル

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク実習		トータルエステティック学 科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	32回	2単位(64時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
・スキンケア、メイクアップの基礎知識と技術を養う				
授業終了時の到達目標				
・顔立ちを理解したベーシックメイクができる ・ケサランパサランメイクアップ検定合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・検定試験、次回課題に向けた事前準備				
回	テーマ	内容		
1~ 2	化粧品、顔立ちについての基礎知識	・ツールの名称、使用方法、お手入れ方法について ・各部位の名称及び特徴と印象・顔立ちについて		
3~ 10	ベーシックメイク実習	・クレンジング、スキンケア実技・ベースメイク実技 ・ポイントメイク実技・トータルメイク実技		
11~ 13	ケサランパサランメイクアップ検定 対策	・ケサランパサランメイクアップ検定について ・ナチュラルメイク実技・キュートメイク実技		
14~ 16	ベーシックメイク実習	・トータルメイク実技		
17~ 18	ケサランパサランメイクアップ検定 対策	・クールメイク実技		
19~ 20	ベーシックメイク実習	・トータルメイク実技		
21	ケサランパサランメイクアップ検定 対策	・検定テーマに沿ったトータルメイク実技		
22~ 24	ベーシックメイク実習	・トータルメイク実技		
25~ 26	確認テスト	・前期期末実技試験確認テスト(ベーシックメイク)		
27~ 29	確認テスト	・ケサランパサランメイクアップ検定確認テスト		
30~ 31	ケサランパサランメイクアップ検定	・授業内検定実施		
32	ボディアート、ボディジュエリー実 習	・ボディアート、ボディジュエリー実技		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
皮膚科学		トータルエステティック学 科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	16回	2単位(32時間)	必須	上田 陽子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の働きと基礎知識を理解する ・お客様の肌状態に応じたホームケアアドバイスができる皮膚の基礎知識を学習する ・日本化粧品検定2級の範囲に含まれる皮膚科学知識を学ぶ 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして20年、認定講師として10年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	皮膚の基本知識 (生体における皮膚の役割)	・4つの役割を理解する		
2	皮膚の基本知識 (皮膚の構造と働き)	・皮膚表面の基本的な構造と働き、表皮、表皮付属器官、真皮、皮下組織の基本的な構造と働きを理解する		
3	美容上大切な皮膚の6つの働き (皮脂膜、角質層バリア)	<ul style="list-style-type: none"> ・皮脂膜の役割を理解する ・角質層バリアの働きを理解する 		
4	美容上大切な皮膚の6つの働き (ターンオーバー、毛細血管の働き)	<ul style="list-style-type: none"> ・表皮ターンオーバーとそのリズムの変化を理解する ・毛細血管の役割を理解する 		
5	美容上大切な皮膚の6つの働き (メラノサイトの働き)	・紫外線刺激とメラニン生成のプロセスを理解する		
6	美容上大切な皮膚の6つの働き (線維芽細胞、皮膚の働き)	<ul style="list-style-type: none"> ・線維芽細胞の働きを理解する ・皮膚の働きの相互関連を理解する 		
7	肌の美しさを損ねる要因 (紫外線、寒気、乾燥)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
8	肌の美しさを損ねる要因 (加齢、女性のリズム)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
9	肌の美しさを損ねる要因 (ストレス、胃腸の不調、生活習慣)	・それぞれの要因と肌への影響を理解する		
10	さまざまな肌状態 (肌意識の年代変化、美しい肌)	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい肌像と肌悩みは鏡面関係にあることを理解する ・4つの肌タイプの分類を理解する 		
11	さまざまな肌状態 (衰えた肌)	<ul style="list-style-type: none"> ・衰えた肌の状態、要因、ケアのポイントを押さえる ・年代別の肌状態について理解を深める 		
12	さまざまな肌状態 (色素沈着を起こした肌)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な美白ケアのポイントを押さえる ・日焼け後の効果的なケアを理解させる 		
13	さまざまな肌状態 (ニキビ、肌荒れと敏感)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニキビの4つの状態を理解する ・アトピー性皮膚炎について理解する 		
14	肌と環境・肌分析	・肌と地域気候の関係、季節を後追いする現象を理解する		
15	肌と環境・肌分析	<ul style="list-style-type: none"> ・肌分析を行う上で考慮すべきポイントを理解する ・肌タイプの分類を理解する 		

回	テ ー マ	内 容		
16	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確認テスト ・ 前期期末試験 		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	・ 新エステティック学(理論編 I)	期末試験 出席率 確認テスト	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
大脳解剖生理学		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	31回	4単位(62時間)	必須	小野坂 友子
授業の概要				
・生命活動の基本原理や人体の仕組みと働きを理解する				
授業終了時の到達目標				
・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマインストラクターとして22年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	生命誕生と適応進化の歴史	・年代別の環境変化と適応進化を理解する		
2	エネルギー産生の仕組みとエステ三大テーマ	・生物革命とエステ三大テーマを理解する		
3	ホメオスタシスの定義と仕組み	・恒常性維持機能について理解する		
4	ホメオスタシスの調節	・ホメオスタシスの具体例を理解する		
5	ホメオスタシスの制御の仕組み①	・脳と自律神経系、内分泌系、免疫系の関わりを理解する		
6	ホメオスタシスの制御の仕組み②	・免疫系の仕組みについて理解する		
7	ホメオスタシスを乱すストレス	・ストレスの種類とストレス学説について理解する		
8	心理的ストレスを創り出す脳	・心理的ストレスにより起こる病気を理解する		
9	生体の持つ3つの時間軸	・生体反応の時間的構造を理解する		
10	身体の基本	・細胞の構成要素と働きを理解する		
11	身体的设计図	・ヒトの遺伝情報と身体構成物質について理解する		
12	骨格系①	・基本的な体区分と骨の働きを理解する		
13	骨格系②	・関節とエステ手技で出てくる使用部位を理解する		
14	筋系①	・筋肉の役割と種類を理解する		
15	筋系②	・全身の筋肉を理解する		

回	テーマ	内 容		
16	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・前期期末試験対策 ・前期期末試験 		
17	神経系①	<ul style="list-style-type: none"> ・中枢神経について理解する 		
18	神経系②	<ul style="list-style-type: none"> ・末梢神経について理解する 		
19	感覚①	<ul style="list-style-type: none"> ・体性感覚と内臓感覚を理解する 		
20	感覚②	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊感覚を理解する 		
21	内分泌系①	<ul style="list-style-type: none"> ・内分泌系の役目と仕組みを理解する 		
22	内分泌系②	<ul style="list-style-type: none"> ・各内分泌腺の働きとホルモンを理解する 		
23	呼吸器系	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸器の仕組みと呼吸の働きを理解する 		
24	循環器系①	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓の働きと血液循環について理解する 		
25	循環器系②	<ul style="list-style-type: none"> ・リンパ系について理解する 		
26	消化器系①	<ul style="list-style-type: none"> ・消化器の構造と働きを理解する 		
27	消化器系②	<ul style="list-style-type: none"> ・消化吸収の仕組みを理解する 		
28	泌尿器系	<ul style="list-style-type: none"> ・泌尿器系の臓器と働きを理解する 		
29	生殖器系	<ul style="list-style-type: none"> ・月経の仕組みと妊娠のメカニズムを理解する 		
30	大脳解剖生理学総まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・大脳解剖生理学の知識を確認する 		
31	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験対策 ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学(理論編Ⅰ) ・配布プリント 		期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
運動生理学		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	上田 陽子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・運動に関する生理学を理解し適切な運動知識を身に付ける ・お客様へのアドバイスを適切に行うことができるよう実際の方法と伝え方を学ぶ ・業務を実行していくために最小限度必要とするエステティックに関係する知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして20年、認定講師として10年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	運動生理学とは	・運動によって何が起こるか、運動の基本的な考え方を理解する		
2	運動生理学とは	<ul style="list-style-type: none"> ・運動によって起こる主な効果をそれぞれ理解する ・運動に最も関連する筋肉について学ぶ 		
3	運動生理学とは	・運動による呼吸、血液・血流の変化を学ぶ		
4~5	運動と代謝	・運動によるエネルギー代謝と筋疲労との関係や、糖・脂質・タンパク質の代謝による身体の変化を理解する		
6	運動と代謝	<ul style="list-style-type: none"> ・筋肉量と基礎代謝の関係を理解する ・消費カロリーについて基本的な考え方を知る 		
7	運動とアンチエイジング	・加齢による機能低下のメカニズムを知るため、筋肉・心臓・骨格などの老化について理解する		
8	運動とアンチエイジング	・メタボリックシンドロームとは何かを理解する		
9	運動とアンチエイジング	・ストレスをためないために必要な運動を知る		
10	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・確認テスト ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(理論編Ⅱ)		期末試験 出席率 確認テスト	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
化粧品学		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	1単位(20時間)	必須	阿部 友美
授業の概要				
・化粧品についての基礎知識を学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本化粧品検定3級合格 ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		美容部員として7年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本化粧品検定に向けて授業の復習を行う				
回	テーマ	内容		
1~5	化粧品について	・化粧品概論・フェイシャル化粧品・化粧品の原料・化粧品に用いられる薬剤とその働き		
6~8	日本エステティック試験センター試験	<ul style="list-style-type: none"> ・問題集 ・解説 		
9	確認テスト 日本化粧品検定3級	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験確認テスト ・日本化粧品検定3級授業内試験実施 		
10	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・期末試験対策 ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学 理論編Ⅱ ・日本化粧品検定2級、3級対策テキスト 		期末試験 確認テスト 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
栄養学		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	2単位(40時間)	必須	小野坂 友子
授業の概要				
・各種栄養素についての基礎知識と、栄養学の基本を学習する				
授業終了時の到達目標				
・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE上級エスティシャン試験合格レベルの知識を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマインストラクターとして22年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	タンパク質・アミノ酸	・タンパク質の働きとアミノ酸の種類を理解する		
2	脂質	・脂質の種類と働きを理解する		
3	炭水化物	・炭水化物の種類と特徴を理解する		
4	無機質(ミネラル)①	・主要無機質の種類と特徴を理解する		
5	無機質(ミネラル)②	・微量元素の種類と特徴を理解する		
6	ビタミン①	・水溶性ビタミンの種類と特徴を理解する		
7	ビタミン②	・脂溶性ビタミンの種類と特徴を理解する		
8	栄養価 栄養所要量	・基礎代謝量と身体活動レベルの関係を理解する		
9	食物摂取と消化吸収	・五大栄養素の消化吸収を理解する ・ビタミン・ミネラルの消化吸収を理解する		
10	前期期末試験	・前期期末試験対策 ・前期期末試験		
11	食品の分類	・食品6群分類を学ぶ		
12	各食品の栄養学的特徴	・各食品の主な栄養素を理解する		
13	健康と栄養	・栄養状態の判定と肥満について理解する		
14	生活習慣病と中・老年期の特徴	・生活習慣病と栄養の関係を学ぶ		
15	美容と栄養	・美肌作りの栄養について理解する		

回	テ ー マ	内 容		
16	サプリメント	・ 医薬品と食品の区別を理解する		
17	食品添加物	・ 食品添加物とその働きを学ぶ		
18	抗酸化物質と機能性成分	・ 抗酸化物質や今注目の機能性成分を理解する		
19	栄養学総まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養学の基礎知識を確認する ・ 確認テスト 		
20	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期期末試験対策 ・ 後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新エステティック学(理論編Ⅱ) ・ 配布プリント 		期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
エステティック理論		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	22回	2単位(44時間)	必須	上田 陽子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックに関する基礎的な知識を養う ・エステティックの全体像を理解しエステティシャンとしての社会的な役割と使命感、心構えを学ぶ ・業務を実行していくために最小限度必要とするエステティックに関係する知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして20年、認定講師として10年の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	エステティック概論	・エステティックとは何かを理解する		
2	エステティック概論	<ul style="list-style-type: none"> ・エステティックの本質と領域を理解する ・エステティシャンとしての心構えを理解する 		
3	関連法規	・法の基礎知識を踏まえ、エステティックと法律を理解する		
4	関連法規	・消費者保護のための政策を理解する		
5	関連法規	・エステティックにかかわりの深い衛生法規を理解する		
6	関連法規	・経済行為に関連する法律を理解する		
7	関連法規	・経済行為に関連する法律を理解する		
8	救急法	・エステティシャンにかかわる救急法を理解する		
9	救急法	・エステティシャンが行う「応急手当」を理解する		
10	救急法	・エステティシャンが行う「一時救命処置」を理解する		
11	前期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・前期授業で学んだ内容を復習し理解を深める ・確認テスト 		
12	前期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ・前期期末試験 		
13	公衆衛生・衛生管理	・公衆衛生の定義を理解し、生活習慣病や成人病などの公衆衛生行政についての課題を正しく認識する		
14	公衆衛生・衛生管理	・「衛生」の言葉の意味を正しく理解し、エステティシャンに求められる衛生管理の意義について学ぶ		
15	公衆衛生・衛生管理	・物理的消毒方法と化学的消毒方法についてそれぞれ理解する		

回	テーマ	内 容		
16	公衆衛生・衛生管理	・感染症の種類と特徴、その予防方法について正しく理解する		
17	エステティック機器学	・電気の基礎を理解する		
18	エステティック機器学	・化学物質による情報伝達と電気的情報伝達を理解する		
19	エステティック機器学	・フェイシャル機器、ボディ機器、カウンセリング機器の主な種類を理解する		
20	エステティック機器学	・エステティックの主な機器の原理を理解する		
21	後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・後期授業で学んだ内容を復習し、理解を深める ・確認テスト 		
22	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(理論編Ⅱ、Ⅲ)		期末試験 出席率 確認テスト	70.0% 20.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン経営学		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	7回	0単位(14時間)	必須	河西 利佳子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・サロン開店から経営方針について基本的な考え方や具体的手段について学ぶ ・サロン経営の目標意識を学ぶ ・接客マナーの基本知識から実践応用を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エスティシャン試験合格レベルの知識を習得 ・サロンワークでの「ホスピタリティマインド」を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		アロマインストラクターとして16年の実務経験を生かし、実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	サロン開設のシュミレーション サロン運営と管理	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン開設にあたり目標サロンコンセプトを考える ・資産管理とマネジメントの役割を理解する 		
3~ 4	サロン繁栄 接客マナー	<ul style="list-style-type: none"> ・繁栄サロンの条件と経営者としての心構えを理解する ・接客の基本マナーを理解する 		
5	電話対応・クレーム処理	<ul style="list-style-type: none"> ・電話対応の心得 ・クレーム対応の基本を理解する 		
6	理想とするエスティシャン 後期期末試験対策	<ul style="list-style-type: none"> ・職場で起こりうる問題点と解決方法を考える ・試験範囲復習 		
7	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・試験範囲まとめ ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・新エステティック学(理論編Ⅲ)		期末試験 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルエステティック技術の基本的な流れを理解し健康的な美肌を作り出す施術ができる力を養う ・全身トリートメントを行う上で必要な知識とポイントについて理解する ・ワックス脱毛に関する基本的な毛髪理論と技術に関する基本的な知識を学習する 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・日本エステティック試験センター試験合格 ・日本エステティック協会AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格レベルの技術と知識を習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・日本エステティック試験センター試験合格に向けて次回の授業内容を把握し予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	フェイシャルエステティックについて	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイシャルの目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
3~ 4	ボディエステティックについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ボディの目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
5~ 6	ワックス脱毛について	<ul style="list-style-type: none"> ・脱毛の目的と効果を理解する ・注意事項、禁忌事項を理解する 		
7~ 12	センター試験(筆記)対策	・例題、解答		
13	センター試験(筆記)対策	・確認テスト		
14	後期期末試験対策	・美容技術理論総まとめ		
15	後期期末試験	<ul style="list-style-type: none"> ・後期期末試験対策 ・後期期末試験 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・新エステティック学全巻 ・エステティシャンセンター試験筆記試験 例題集 		期末試験 出席率 授業態度 確認テスト	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロンワーク実習		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
・サロンワークを通じて外部のお客様と接することにより技術だけでなく接客マナーを含めたサロンワーク技術を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・就職時に即戦力になれるようプロの接客技術を習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・サロンワークに必要な技術を理解するために習った技術を内容に沿って予習しておく				
回	テーマ	内容		
1~ 8	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客、技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
9~ 15	サロンワーク実践	・全体、各サロン別ミーティング・接客、技術チェック ・サロン実務・レポート作成		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・配布プリント		課題・レポート 出席率 授業態度	40.0% 30.0% 30.0%	皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥かぶれ等注意

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		トータルエステティック学 科/1年	2020/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	今岡 智子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるための人格形成と就職活動に必要な知識を学ぶ ・実務実習、就職活動に向けての事前準備 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス接客検定3級合格 ・社会人としてのマナー習得 ・専門知識、一般知識、対人技能、実務技能の習得 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		エステティシャンとして7年、認定講師として16年間の勤務経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・次回の授業内容を踏まえて内容に沿って予習を行う				
回	テーマ	内容		
1~ 2	サービススタッフの資質	・必要とされる要件、従業要件について理解する		
3~ 4	専門知識	・サービス知識、従業知識について理解する		
5~ 6	一般知識	・社会常識について理解する		
7~ 8	対人技能	・人間関係、接客知識、話し方、服装について理解する		
9~ 12	実務技能	・問題処理、環境整備、金品管理、社交業務について理解する		
13~ 15	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問題 ・解説 		
16~ 19	面接対策	<ul style="list-style-type: none"> ・面接の目的、自己分析(自己PR、志望動機)、履歴書作成 ・企業研究 		
20~ 23	就職活動対策	・電話対応、訪問時、面接等のロールプレイング		
24~ 27	面接対策	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研究 ・履歴書作成、面接練習 		
28~ 30	実務実習周知会	<ul style="list-style-type: none"> ・実務実習における心構え、注意事項を理解する ・実習レポートについて 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・就職の手引き ・サービス接客検定3級ガイド ・配布プリント 		確認テスト 課題・レポート 出席率 授業態度	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		トータルエステティック学 科/1年	2020/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	6回	0単位(12時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通して実践し学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・職場を知り、仕事を知り、働く人間を理解した上で自らの将来を展望する ・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を習得する 				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 6	職場体験	・接客、清掃等さまざまなサロン内業務を通して職場を理解する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就職の手引き		実習・実技評価	100.0%	